

第2学年 社会 年間指導計画

分野		歴史	地理	
月	時数	学習単元・章・項目	時数	学習単元・章・項目
4 (7)	7	第4章 近世の日本 1節 ヨーロッパ人との出会いと全国統一 1 キリスト教世界とルネサンス 2 ヨーロッパと外の世界 3 ヨーロッパ人との出会い 4 織田信長・豊臣秀吉による統一事業 5 兵農分離と朝鮮侵略 6 桃山文化	6	1章 日本の姿 1 世界の中での日本の位置 2 時差で捉える日本の位置 3 日本の領域と領土問題 4 都道府県と県庁所在地 5 さまざまな地域区分
5 (10)			7	2章 世界と比べた日本の地域的特色 1節 自然環境の特色 1 世界の地形 2 日本の山地・海岸と周辺の世界 3 日本の川と平野 4 日本の気候 5 日本のさまざまな自然災害 6 自然災害に対する備え
6 (13)	5	2節 江戸幕府の成立と鎖国 1 江戸幕府の成立と支配の仕組み 2 さまざまな身分と暮らし 3 貿易の振興から鎖国へ 4 鎖国下の対外政策	3	2節 人口の特色 1 世界の人口の分布と変化” 2 日本の人口の変化と特色
			6	3節 資源や産業の特色 1 世界の資源・エネルギー” 2 日本の資源・エネルギーと電力

<p>7 (8)</p> <p>8 (2)</p> <p>9 (8)</p> <p>10 (12)</p>	<p>8</p>	<p>3節 産業の発達と幕府政治の動き</p> <p>1 農業や諸産業の発達</p> <p>2 交通路の整備と都市の繁栄</p> <p>3 幕府政治の安定と元禄文化</p> <p>4 享保の改革と社会の変化</p> <p>5 田沼の政治と寛政の改革</p> <p>6 新しい学問と化政文化</p> <p>7 外国船の出現と天保の改革</p>	<p>1</p> <p>6</p> <p>5</p> <p>5</p>	<p>3 日本の農業・林業・漁業とその変化</p> <p>4 日本の工業とその変化</p> <p>5 日本の商業・サービス業</p> <p>4節 地域間の結びつきの特色</p> <p>1 世界と日本の交通・通信網</p> <p>3章 日本の諸地域</p> <p>1節 九州地方</p> <p>1 九州地方の自然環境</p> <p>2 自然とともにある九州の人々の生活</p> <p>3 温暖な気候を生かした農業</p> <p>4 都市や工業の発展と自然環境</p> <p>5 南西諸島の自然環境と生活や産業</p> <p>2節 中国・四国地方</p> <p>1 中国・四国地方の自然環境</p> <p>2 交通網の整備と人々の生活の変化</p> <p>3 海外と結びついた瀬戸内の工業</p> <p>4 全国展開を進める農業</p> <p>5 観光客をよび寄せる取り組み</p> <p>3節 近畿地方</p> <p>1 近畿地方の自然環境</p> <p>2 琵琶湖の水が支える京阪神大都市圏</p> <p>3 臨海部の埋め立てと環境に配慮した工業</p> <p>4 古都奈良・京都と歴史的景観の保全</p> <p>5 環境に配慮した林業・漁業と保全活動</p>
---	----------	--	-------------------------------------	--

<p>1 1 (12)</p>	<p>8</p>	<p>第5章 開国と近代日本の歩み 1節 欧米の進出と日本の開国 1 近代革命の時代 2 産業革命と19世紀のヨーロッパ 3 ロシアとアメリカの発展 4 ヨーロッパのアジア侵略 5 開国と不平等条約 6 尊王攘夷運動と開国の影響 7 江戸幕府の滅亡</p>		<p>6</p> <p>4節 中部地方 1 中部地方の自然環境” 2 輸送機械工業がさかんな東海 3 交通網が発達した東海の農業 4 内陸にある中央高地の産業の移り変わり 5 雪との関わりが深い北陸の産業</p>
<p>1 2 (10)</p>			<p>7</p>	<p>5節 関東地方 1 関東地方の自然環境” 2 多くの人々が集まる首都，東京 3 拡大する東京大都市圏 4 人口の集中がもたらした産業 5 臨海部から内陸部へ移りゆく工場 6 大都市周辺の農業と山間部の過疎問題</p>
<p>1 (9)</p>	<p>8</p>	<p>2節 明治維新 1 新政府の成立 2 明治維新の三大改革 3 富国強兵と文明開化 4 近代的な国際関係</p>	<p>5</p>	<p>6節 東北地方 1 東北地方の自然環境” 2 寒い夏に対する稲作と畑作の努力 3 果樹栽培の発展と生活に根づいた漁業 4 伝統文化を生かした観光業の発展 5 発展する工業と生活の変化</p>
<p>2 (11)</p>		<p>5 国境と領土の確定 6 自由民権運動の高まり 7 立憲制国家の成立</p>	<p>4</p>	<p>7節 北海道地方 1 北海道地方の自然環境”</p>

3 (7)	7	3節 日清・日露戦争と近代産業 1 欧米列強の侵略と条約改正 2 日清戦争 3 日露戦争 4 韓国と中国 5 産業革命の進展 6 近代文化の形成	5	2 厳しい自然環境を克服した稲作の歴史 3 大規模化してきた畑作や酪農，漁業 4 歴史や北国の自然を生かした観光業 4章 身近な地域の調査 1 身近な地域の調査テーマを決めよう 2 調べる方法を考えよう 3 実際に調査をしてみよう 4 資料を集めてさらに深めよう 5 調査結果をまとめて発表しよう
----------	---	--	---	--

合計 109時間

## 2 指導計画・評価計画表

### 【歴史的分野】

#### 第4章 近世の日本

##### 単元の目標

- ・織田・豊臣および江戸幕府の諸政策を通して新しい安定した社会が生まれ、その社会が長く続いたことを理解させる。
- ・ヨーロッパ文化の伝来や東南アジア各地への日本人の渡航などの対外関係が活発な時期から、外国との交渉が限定された時期へと移っていったことを理解させる。
- ・安定した社会が次第に変化し、行き詰まっていく原因について、社会の仕組みや経済の変化などから考えさせる。
- ・産業や交通が著しく発達し、町人文化や各地方の生活文化が形成されていった様子を、今日に残る文化財や史料などから把握させ、文化的遺産を尊重する態度を育てる。

##### 1節 ヨーロッパ人との出会いと全国統一

時	学習内容	学習目標	評価計画				評価方法
			社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断・表現	資料活用の技能	社会的事象についての知識・理解	
1	<b>1 キリスト教世界とルネサンス</b> 中世ヨーロッパ ルネサンス 宗教改革	イスラム教の広がりがヨーロッパに大きな影響を与えたことを、ルネサンスや宗教改革を通して理解する。				イスラム教の広がりが、十字軍・ルネサンス・宗教改革などにおよぼした影響のあらましを理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 定期考査 など
1	<b>2 ヨーロッパと外の世界</b> 大航海時代 ポルトガルとスペイン アメリカの植民地化 オランダの台頭	ヨーロッパ人が海外に進出した目的を、主にアジアとの関係から考える。ヨーロッパの世界進出の影響について、アメリカ大陸とアフリカ大陸を中心に考える。		ヨーロッパの世界進出がアメリカ大陸やアフリカ大陸におよぼした影響について考察し、その過程や結果を説明している。	「16世紀ごろの世界」から、スペイン・ポルトガルの世界進出や世界の一体化を読み取るなど、歴史地図を活用している。		ワークシート 定期考査 など

1	<b>3 ヨーロッパ人との出会い</b> 鉄砲の伝来	蛮人が日本にもたらしたものについて、図版から読み取る。 この時代に伝わった鉄砲とキリスト教が、日本の社会に広まった様子を捉える。		鉄砲とキリスト教の伝来、南蛮貿易が日本の社会におよぼした影響について、考察し、説明している。	蛮人渡来図屏風」などに描かれたものを読み取り、南蛮貿易やキリスト教の広がりへの理解に活用している。		ワークシート 定期考査 など
2	<b>4 織田信長・豊臣秀吉による統一事業</b> 織田信長の統一事業 豊臣秀吉の統一事業 宣教師の追放	織田信長と豊臣秀吉の統一事業の過程を地図資料などから理解する。 信長の経済政策、秀吉の宗教政策の影響について当時の法令から理解する。		信長の経済政策が商業の発達にどのような影響を与えたかを考察し、説明している。	信長と秀吉による統一事業の過程やその政策のあらましを理解し、その知識を身につけている。		ワークシート 定期考査 など
1	<b>5 兵農分離と朝鮮侵略</b> 検地と刀狩 海外貿易と朝鮮侵略	太閤検地と刀狩によって、社会がどのように変化したかを考える。 朝鮮侵略のあらましと、その後の日本に与えた影響を理解する。		兵農分離の政策によって社会の枠組みがどのように変化したかを、中世の社会と比較して考察し、説明している。	朝鮮侵略の過程とその影響を資料から読み取っている。		ワークシート 定期考査 など
1	<b>6 桃山文化</b> 豪華で壮大な文化 ヨーロッパ文化の影響	桃山文化の特色を建築・絵画・芸能などから理解し、その特色が生まれた理由を考える。 ヨーロッパ人の来航によって生まれた文化の様子と、そ		桃山文化の特色を、生活に根ざした文化の広がりや武将・豪商の経済力、中世の文化の継承などの視点から考察し、適切に表現している。	ヨーロッパ人の来航によって生まれた新しい文化について理解し、その知識を身につけている。		ワークシート 定期考査 など

		の影響を理解する。					
--	--	-----------	--	--	--	--	--

2節 江戸幕府の成立と鎖国

時	学習内容	学習目標	評価計画				評価方法
			社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断・表現	資料活用の技能	社会的事象についての知識・理解	
1	<b>1 江戸幕府の成立と支配の仕組み</b> 江戸幕府の成立 幕藩体制の確立 大名や朝廷の統制	260年余りも続く平和な時代がどのようにして生まれたかについて関心を持つ。 江戸時代の政治制度のあらましと、幕府による大名や朝廷の統制について、大名配置や武家諸法度などの資料から理解する。	260年余りも続く平和な時代がどのようにして生まれたのかに関心を持ち、意欲的に追究している。		「主な大名の配置」から大名統制の方法を読み取るなど、歴史地図を活用している。		ワークシート 定期考査 など
1	<b>2 さまざまな身分と暮らし</b> 武士と町人 村と百姓 厳しい身分による差別	江戸時代の身分制度と武士、百姓、町人それぞれの職分や生活の様子を理解する。 百姓や町人とは別に、差別された身分の人々がいたことの意味について考える。	江戸時代に確立した身分制度の中での差別が、近代や現代にも残っていくことに関心を持ち、差別を許さないという態度を身につけている。		「身分別の人口の割合」「都市の農村の支配の仕組み」などから、江戸時代の身分とそれぞれの職分や自治の様子を調べてまとめている。		ワークシート 定期考査 など
1	<b>3 貿易の振興から鎖国へ</b> 朱印船貿易と日本町 禁教と貿易統制の強化	江戸幕府の対外政策の変化について年表などから調べ、貿易の振興から鎖国へと方針を変えた理由を考える。 島原・天草一揆以後		江戸幕府が17世紀の前半に対外政策を変化させて「鎖国」した理由を、宗教の統制、外交と貿易の統制、大名の統制などから考察し、説明している。		島原・天草一揆以後に幕府がとった対策と、それが人々の生活に与えた影響を理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 定期考査 など

	島原・天草一揆と鎖国	に幕府がとった対策とその影響を理解させる。					
2	<b>4 鎖国下の対外政策</b> 中国とオランダ 朝鮮と琉球王国 アイヌ民族との交易	長崎でのオランダ・中国との交易，朝鮮との交流，琉球やアイヌの人々との関係について理解する。 海産物などを交易しながら独自の文化を築いていたアイヌの人々の生活に関心を持つ。	アイヌの人々の生活に対する関心を高め，現在に残る文化を大切にしようとしている。		鎖国下の日本と外国との対外関係について，白地図などに分かりやすくまとめている。		ワークシート 定期考査 など

### 3節 産業の発達と幕府政治の動き

時	学習内容	学習目標	評価計画				評価方法
			社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断・表現	資料活用の技能	社会的事象についての知識・理解	
1	<b>1 農業や諸産業の発達</b> 農業の進歩 諸産業の発達	農業の進歩や諸産業の発達の様子を調べ，そのあらましを理解する。 全国各地に特産物の生産がみられることを，資料から理解する。	江戸時代の産業の様子について関心を高め，身近な地域の郷土資料館などを利用して意欲的に調べている。	諸産業が発達し，各地に特産物がみられるようになった理由を江戸の発展などと関連させて考察し，まとめている。			ワークシート 定期考査 など

1	<b>2 交通路の整備と都市の繁栄</b> 交通路の整備 三都の繁栄	交通の発達や三都をはじめとする都市が発達したことを理解する。		江戸時代に交通や都市が発達した理由を、幕府や藩の政治の仕組み、物資の流通などから考察し、説明している。		産業、交通の発達によって貨幣経済が進展し、財力をつけた町人の力が増していることを理解している。	ワークシート 定期考査 など
1	<b>3 幕府政治の安定と元禄文化</b> 綱吉の政治と正徳の治 元禄の学問と文化	徳川綱吉の政治の特色を理解する。 文学や浮世絵の作品などからこの時期の文化の特色を理解する。			文学作品や「見返り美人図」などから、元禄文化の特色を読み取っている。	徳川綱吉の政治がそれまでの武断政治から文治政治へと転換したことを理解している。	ワークシート 定期考査 など
2	<b>4 享保の改革と社会の変化</b> 享保の改革 貨幣経済の広がり 百姓一揆と差別の強化	徳川吉宗の政治改革の様子を図版や資料から理解する。 幕藩体制の基盤がゆらぎ、百姓一揆が起きたことや、その中で差別が強化されたことを理解する。			「百姓一揆・打ちこわしの発生件数」から社会の様子と変化を説明できるなど、グラフを活用している。	徳川吉宗の政治改革について調べ、そのあらましを理解している。	ワークシート 定期考査 など
1	<b>5 田沼の政治と寛政の改革</b> 田沼の政治 寛政の改革 財政難に苦しむ諸藩	田沼意次の政治と松平定信の政治を比較し、目的・方法などについて共通点と相違点を考える。 ロシアの接近に対する幕府の外交政策を、間宮林蔵らの北方探検を通して理解させる。		田沼意次の政治と松平定信の政治を比較し、財政政策の違いなどについて考察し、説明している。		「北方探検」を基に、蝦夷や樺太の探検が行われたことを知り、幕府の対外関係のあり方を理解している。	ワークシート 定期考査 など

1	<b>6 新しい学問と化政文化</b> 国学と蘭学 化政文化 教育の広がり	国学と蘭学の発達や化政文化の特色について調べ、社会の動きとの関連を考える。 寺子屋や藩校が各地に設けられたことを通して、教育への関心が高まってきたことを理解する。		国学と蘭学の発達や化政文化の特色について調べ、新しい学問や文化が生まれた背景を考察し、説明している。	「藩校と寺子屋の広がり」を基に全国に教育施設がつけられていったことを読み取っている。		ワークシート 定期考査 など
1	<b>7 外国船の出現と天保の改革</b> 異国船打払令と大塩の乱 天保の改革 雄藩の成長	外国船の接近とそれに対する幕府の対応について資料から理解する。 大塩の乱、天保の改革について調べ、幕府政治にどのような変化が見られたのかを考える。		大塩平八郎が乱を起こした理由や天保の改革の内容を調べ、幕府政治が行き詰まっていたことについて考察し、その過程や結果を説明している。		外国船の接近とそれに対する幕府の対応についてまとめ、幕府に新たな課題が生じたことを理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 定期考査 など

## 第5章 開国と近代日本の歩み

### 単元の目標

- ・ 欧米諸国のアジア進出を近代革命，産業革命，アジア諸国の動きなどを通して理解させる。
- ・ 開国から江戸幕府滅亡までの過程を，欧米諸国の動きと関連させて理解させる。
- ・ 開国の影響とその後の幕府政治の推移について多面的・多角的に考えさせる。・ 欧米諸国のアジア進出を近代革命，産業革命，アジア諸国の動きなどを通して理解させる。

### 1 節 欧米の進出と日本の開国

時	学習内容	学習目標	評価計画				評価方法
			社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断・表現	資料活用の技能	社会的事象についての知識・理解	
2	<b>1 近代革命の時代</b> ヨーロッパの動向 イギリス革命 アメリカ合衆国の独立 啓蒙思想	欧米諸国が，近代革命を通して近代国家を形成していった過程を理解する。 欧米諸国の近代社会の成立の様子に関心を持ち，資料を活用して調べる。	欧米諸国の近代化への成立の様子に興味を持ち，意欲的に追究している。			欧米諸国が近代革命を経て近代国家を形成していった過程を理解し，その知識を身につけている。	ワークシート 定期考査 など
1	<b>2 産業革命と19世紀のヨーロッパ</b> 産業革命 資本主義と社会主義 19世紀のイギリスとドイツ	産業革命を経て，産業や社会の仕組みが大きく変化したことを理解する。 革命の時代を経て，近代国家を確立する動きがヨーロッパ諸国に広がって		産業革命を経て，産業や社会の仕組みが大きく変化したことを多面的・多角的に考察し，適切に表現している。		革命の時代を経て近代国家を確立する動きがヨーロッパ諸国に広がっていく過程を理解し，その知識を身につけている。	ワークシート 定期考査 など

		いく過程に気付く。					
1	<b>3 ロシアとアメリカの発展</b> ロシアの拡大 アメリカ合衆国の成長	ロシアとアメリカ合衆国が発展する過程で、さまざまな問題を抱えていたことを理解する。 ロシアとアメリカ合衆国が領土を拡大し、発展していく過程に気付く。		アメリカ合衆国成長の一方で、先住民の強制移住や黒人への人種差別などの問題があったことを多面的・多角的に考察し、適切に表現している。		ロシアとアメリカ合衆国が領土を拡大し、発展していく過程を理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 定期考査 など
1	<b>4 ヨーロッパのアジア侵略</b> ヨーロッパとアジアの力関係 アヘン戦争と中国の半植民地化 インドの植民地化	イギリスを中心とするヨーロッパ諸国が、工業製品の市場や原料の供給地を求めてアジア侵略を進めた過程を理解する。 ヨーロッパのアジア侵略とそれに対するアジア諸国の動きを多面的・多角的に考える。		ヨーロッパ諸国のアジア侵略について、その理由や背景を考察し、表現している。	ヨーロッパのアジア侵略に対するアジア諸国の対応を、グラフや地図から読み取り、年表にまとめている。		ワークシート 定期考査 など
1	<b>5 開国と不平等条約</b>	ペリー来航から日米修好通商条約の締結に至る過程を		ペリー来航から日米修好通商条約の締結に至る過程を調べ、適切に表		条約の内容や不平等な点を理解し、その知識を身につけてい	ワークシート 定期考査 など

	ペリーの来航 不平等な通商条約	調べ、条約の内容を 理解する。		現している。		る。	
1	<b>6 尊王攘夷運動 と開国の影響</b> 尊王攘夷運動の高 まり 開国の経済的影響 世直し一揆とええ じゃないか	対外政策を転換し て開国したことや、 開国したことによ る国内への影響に ついて、資料を使っ て考える。		尊王攘夷運動の高まり や開国の影響を調べ、開 国によって日本が資本 主義社会へ組み込まれ ていったことを考察し、 適切に表現している。		開国の経済的影響を 人々の生活との関わり から理解し、その 知識を身につけてい る。	ワークシート 定期考査 など
1	<b>7 江戸幕府の滅 亡</b> 倒幕への動き 大政奉還と王政復 古	倒幕への動きや幕 府の対応、外国の動 きなどを調べ、江戸 幕府の滅亡までの 経緯をまとめる。 開国による政治的・ 社会的な影響に触 れ、それが倒幕の動 きを生み出したこ とに気付く。		開国の影響とその後の 幕府政治の推移につ いて、政治面・社会面から 考察し、公正に判断し表 現している。	開国の影響とその後の 幕府政治の推移につ いて、資料を収集 し、読み取ったりま とめたりしている。		ワークシート 定期考査 など

## 2 節 明治維新

時	学習内容	学習目標	評価計画				評価方法
			社会的事象への関心・意 欲・態度	社会的な思考・判 断・表現	資料活用の技能	社会的事象についての 知識・理解	
1	<b>1 新政府の成立</b> 明治維新	新政府の方針や諸 改革の内容を調べ、 中央集権国家の体	明治維新の経緯に対 する関心を高め、意 欲的に追究してい			新政府ができ、中央 集権国家の体制が確 立していったことを	ワークシート 定期考査 など

	藩から県へ身分制度の廃止	制が確立していったことを理解する。身分制度の廃止の意義と問題点について考える。	る。			理解し、その知識を身につけている。	
2	<b>2 明治維新の三大改革</b>  三大改革 学制の公布 徴兵令 地租改正	新政府が行った学制・兵制・税制の改革の具体的な内容を理解する。諸改革が人々へもたらした影響について考える。		新政府が行った学制・兵制・税制の改革を、江戸時代の制度と比較しながら考察し、公正に判断し表現している。		学制・兵制・税制の改革の内容を理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 定期考査 など
1	<b>3 富国強兵と文明開化</b>  富国強兵 殖産興業政策 文明開化 新しい思想	新政府が行った富国強兵・殖産興業政策の具体的な内容を理解する。文明開化など欧米文化が流入したことによって、人々の生活が大きく変化したことに気付く。			文明開化など欧米文化の流入によって、人々の生活が大きく変化したことを江戸時代と比較しながらまとめている。	近代的な産業発展のため政府が進めた富国強兵・殖産興業政策の内容を理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 定期考査 など
1	<b>4 近代的な国際関係</b>  ぶつかる二つの国際関係 岩倉使節団 清や朝鮮との関係	岩倉使節団の目的と帰国後の近代化への影響、明治初期の外交政策について考える。近代的な国際関係の下で進められた、明治初期の外交政		新政府が行った外交政策について、欧米諸国やアジア諸国の視点から考察し、公正に判断し表現している。		新政府が行った岩倉使節団派遣や、清や朝鮮への外交政策を理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 定期考査 など

		策を理解する。					
1	<b>5 国境と領土の確定</b>  国境と領土の確定 北海道の開拓とアイヌの人々 沖縄県の設置と琉球の人々	領土の確定について、近代的な国際関係の下で新政府が行った外交政策を理解する。 北海道の開拓と産業の関係、沖縄県成立の過程での中国の関係について考える。			国境と領土の確定について、地図を使っている。	国境と領土の確定について、北海道や沖縄などに対して新政府が行った政策を理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 定期考査 など
1	<b>6 自由民権運動の高まり</b>  自由民権運動と士族の反乱 高まる自由民権運動 国会の開設をめぐる対立	自由民権運動が始まった経緯や、改革への不満から士族の反乱が起きた過程を理解する。 自由民権運動の高まりを政党の結成や憲法草案などの資料から考える。		自由民権運動から憲法制定に至るまでの時期について、民権側と政府側の立場からそれぞれの主張を考察している。		自由民権運動のおこりや全国的な広まりの過程を理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 定期考査 など
1	<b>7 立憲制国家の成立</b>  憲法の準備 立憲制国家の成立 帝国議会の開設	政府が主導した憲法制定の過程を調べ、憲法の特徴を理解する。 憲法に基づいて議会政治が始まり、立憲制国家が成立したことを捉える。			憲法制定過程、選挙制度について、資料から読み取ったりまとめたりしている。	アジアで最初の立憲制国家が成立したことに気づき、憲法の特徴や近代国家の基礎が整えられたことを理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 定期考査 など

--	--	--	--	--	--	--	--

### 3 節 日清・日露戦争と近代産業

時	学習内容	学習目標	評価計画				評価方法
			社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断・表現	資料活用の技能	社会的事象についての知識・理解	
1	<b>1 欧米列強の侵略と条約改正</b> 列強と帝国主義 条約改正の実現 東アジアの情勢	日清戦争に至るまでの背景としての欧米諸国の植民地獲得競争に気付き、東アジアの情勢を理解する。 条約改正に至るまでの過程を調べ、欧米諸国と対等な外交関係を樹立するための人々の努力に関心を持つ。	条約改正に至るまでの過程について、人々の努力があったことや国際情勢と関連させながら関心を持って意欲的に追究している。			日清戦争に至るまでの背景としての欧米諸国の植民地獲得競争に気付き、東アジアの情勢を理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 定期考査 など
2	<b>2 日清戦争</b> 日清戦争 三国干渉と加速する中国侵略 日清戦争後の日本	日清戦争の原因と結果、その後の国内外の情勢を理解する。 下関条約の内容に関心を持ち、戦後のアジアの国際関係や国内情勢について考える。			日清戦争から三国干渉までの経過を年表にまとめている。	日清戦争の原因と結果、その後の国内外の情勢を理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 定期考査 など

1	<b>3 日露戦争</b> 義和団事件 日露戦争 日露戦争後の日本	ロシアやイギリスの動向と日本との関係に着目し、日露戦争の原因と結果、その影響について理解する。 日露戦争について、戦争の規模や国内外の反応をさまざまな角度から考える。		日露戦争について、国際関係での日本の立場の面と、国内の反応の面から考察し、表現している。	日本を取り巻く、当時の国際関係について、資料から読み取った結果をまとめている。		ワークシート 定期考査 など
1	<b>4 韓国と中国</b> 韓国の植民地化 満鉄の設立 中華民国の成立	日本による韓国の植民地化の進展のあらましを理解し、その影響について考える。 中華民国が建国されるまでの過程を、辛亥革命の発生や、列強の支配と中国国内の民族的自覚の高まりから考える。		韓国の植民地化の動きを、抵抗運動、土地問題、教育の面から多面的・多角的に考察し、表現している。		韓国の植民地化の進展や中国国内の様子を理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 定期考査 など
1	<b>5 産業革命の進展</b> 産業の発展 交通の発達 資本家と労働者 地主と小作人	産業革命によって、都市や農山漁村の生活が大きく変化したことを理解する。 資本主義の発展とともに生活の向上が見られた一方で、労働問題や社会問題が発生したことに気付く。	産業革命で人々の生活が変化したことに興味を持つとともに、労働問題や社会問題が発生している点にも気付き、意欲的に追究している。		鉄道の広がりや産業の発展を、地図やグラフを使って調べ、まとめている。		ワークシート 定期考査 など

1	<b>6 近代文化の形成</b> 日本の美と欧米の美 新しい文章 学校教育の普及	近代文化の形成を、学問や科学の分野で国際的な業績が生まれたことや教育の普及から理解する。 近代文化は、伝統的な文化の上に、欧米文化を受容して形成されたものであることに気付く。	明治時代の文化について関心を持ち、その内容や人々の業績を意欲的に追究している。			近代文化が形成されたことを、学問・教育・科学・芸術の発展を通して理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 定期考査 など

【地理的分野】

1章 日本の姿

単元の目標

- ・地球儀や地図を活用し、我が国の国土の位置、世界各地との時差、領域の特色と変化、地域区分などを取りあげ、日本の地域構成を大観させる。

時	学習内容	学習目標	評価計画				評価方法
			社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断・表現	資料活用の技能	社会的事象についての知識・理解	
1	1 世界の中での日本の位置 ○緯度・経度でみ	地球儀や世界地図を活用しながら、さまざまな方法で日本の位	世界からみた日本の位置の示し方に関心を持ち、意欲的に追究しよ	地球儀や世界地図を活用しながら、日本の位置の示し方を多面的・多角		緯度と経度のしくみを理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 定期考査 など

	た日本の位置 ○世界の他地域からみた日本の位置	置を示す。	うとしている。	的に考察し、その結果を適切に表現している。			
2	2 時差でとらえる日本の位置 ○地球上における位置と時差の関係	時差のしくみを理解し、日本とおもな国々(都市)の時差を計算する。	時差のしくみや世界の時間に関心を持ち、意欲的に追究しようとしている。	時差のしくみや求め方を、数学での正負の数の既習知識や計算技能を活用しながら考察し、適切に表現している。	世界の等時帯を示した地図を活用して、さまざまな国や都市の時間を読み取ることができる。	時差のしくみを理解し、時差の求め方を身につけている。	ワークシート 定期考査 など
1	3 日本の領域と領土問題 ○日本の領域 ○海の資源の利用と排他的経済水域 ○移り変わってきた日本の領域 ○北方領土をめぐる問題 ○竹島 ○尖閣諸島	領域のしくみや日本の領域の特色を理解し、日本がかかえる領土問題について主体的に考える。		北方領土や竹島、尖閣諸島について、我が国の主張をもとに主体的に考察し、その結果を適切に表現している。		領域のしくみや日本の領域の特色、日本が抱える領土問題について理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 定期考査 など
1	4 都道府県と県庁所在地 ○都道府県と県庁所在地	都道府県や県庁所在地の名称が決まった経緯を理解する。		自分が知っている都道府県の位置を略地図を活用しながら説明することができる。	都道府県名と県庁所在地名との関係をもとに、表に整理することができる。		ワークシート 定期考査 小テスト など
1	5 さまざまな地域区分 ○都道府県をもとにした地域区分 ○さまざまな地域区分	日本を区分するさまざまな視点を知り、さまざまな地域区分があることを理解する。	日本のさまざまな地域区分に関心を持ち、意欲的に追究しようとしている。		さまざまな地域区分を分類し、表などに整理することができる。	さまざまな地域区分の仕方や目的について理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 定期考査 など

第2章 世界と比べた日本の地域的特色

単元の目標

- ・ 世界的視野や日本全体の視野から見た日本の地域的特色を取りあげ、我が国の国土の特色を、自然環境、人口、資源・エネルギーと産業、地域間の結びつきの視点から大観させる。

1節 自然環境の特色

時	学習内容	学習目標	評価計画				評価方法
			社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断・表現	資料活用の技能	社会的事象についての知識・理解	
1	<b>1 自然環境の特色</b>	世界における地震や火山の分布や造山帯に関連させ、地震や火山が多い日本の特色について理解する。		世界における地震や火山の分布や造山帯と日本で地震や火山が多いことを関連付けて考察し、その結果を適切に表現している。	分布図を活用して、世界における地震や火山の分布や造山帯の位置を適切に読み取っている。	世界における地震や火山の分布や造山帯の特色を理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 定期考査 など
1	<b>2 日本の山地・海岸と周辺の水</b> ○日本列島の背骨をなす山地 ○変化に富んだ日本の海岸 ○日本を取りまく海	日本の山地や海岸、日本をとりまく海の特徴を理解する。		日本近海が有数の漁場となっている理由を、海流の特色に着目して考察し、その結果を適切に表現している。	地図を活用して、日本の山地の分布を適切に読み取っている。	日本の山地や海岸、日本をとりまく海の特徴を理解し、日本を構成する地形の知識を身につけている。	ワークシート 定期考査 など
1	<b>3 日本の川と平野</b> ○大陸の川と比べた日本の川 ○川がつくるさまざまな地形	日本の川と平野との関係や特色を理解する。	日本の川と平野との関係や特色に関心を持ち、意欲的に追究している。	日本の川や平野の特色を、世界の川や平野の特色と比較して考察し、その結果を適切に表現している。			ワークシート 定期考査 など
2	<b>4 日本の気候</b> ○日本の気候の特色 ○日本の気候区分	日本の気候の特色や地域による違いを理解する。	日本の気候の特色や地域による違いに関心を持ち、意欲的に追究している。	太平洋側と日本海側で降水量の多い時期が異なる理由を、季節風や地形と関連付けて考察し、その結果を適切に表現している。		日本の六つの気候の特色を理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 定期考査 など

1	5 日本のさまざまな自然災害 ○日本に多い地震と火山 ○さまざまな気象災害	日本で発生する自然災害の特色を理解し、地形や気候など自然環境との関連を考える。		さまざまな自然災害が起こる理由を地形や気候など自然環境と関連付けて考察し、その結果を適切に表現している。		日本で発生する自然災害の特色を理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 定期考査 など
1	6 自然災害に対する備え ○防災への工夫 ○災害への対応	日本で取り組まれている防災や減災の取り組みを理解し、自然災害に対する備えを考える。	日本で取り組まれている防災や減災の取り組みや、自然災害に対する備えに関心をもち、主体的に追究しようとしている。		ハザードマップを活用し、自然災害の情報を読み取り、読み取った情報を適切に活用することができる。		ワークシート 定期考査 など

## 2 節 人口の特色

時	学習内容	学習目標	評価計画				評価方法
			社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断・表現	資料活用の技能	社会的事象についての知識・理解	
1	1 世界の人口の分布と変化 ○世界の人口とその分布 ○世界の人口の変化 ○地域によって異なる人口増加	世界の人口分布や増加のようすを、地域による違いに着目しながら理解する。		人口増加によって発生するさまざまな問題を多面的・多角的に考察し、その結果を適切に表現することができる。	さまざまな資料から、世界の人口増加の推移や人口分布の偏りを適切に読み取ることができる。		ワークシート 定期考査 など
3	2 日本の人口の変化と特色 ○日本の人口の変化と少子高齢社会 ○日本の人口分布の特色と課題	日本の人口分布や年齢別人口構成の特色を理解し、人々の生活に及ぼす影響を考える。	日本の人口の変化と特色について関心をもち、意欲的に追究している。	日本が少子高齢社会になったことが人々の生活に及ぼす影響について多面的・多角的に考察し、その結果を適切に表現している。	分布図や人口ピラミッドを活用して、日本の人口分布や年齢別人口構成の特色を適切に読み取っている。		ワークシート 定期考査 など

3節 資源や産業の特色

時	学習内容	学習目標	評価計画				評価方法
			社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断・表現	資料活用の技能	社会的事象についての知識・理解	
1	<p>1 世界の資源・エネルギー</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○増加する資源の消費量</li> <li>○資源の生産と分布</li> <li>○世界各地で進む資源の開発</li> <li>○再生可能エネルギーの活用</li> </ul>	世界の資源・エネルギーの生産や消費の現状や課題を理解させるとともに再生可能エネルギーの活用について考える	世界の資源・エネルギーの生産や消費の現状や課題に関心をもち、意欲的に追究している。		さまざまな資料から、世界の資源・エネルギーの生産や消費の現状を適切に読み取ることができる。		ワークシート 定期考査 など
1	<p>2 日本の資源・エネルギーと電力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○資源を輸入にたよる日本</li> <li>○生活を支える電力</li> <li>○持続可能な社会の実現への取り組み</li> </ul>	日本における資源の有効活用や持続可能な社会の実現に向けてのエネルギー活用について考える。	日本の資源・エネルギーと電力の現状や課題、今後のあり方などに関心をもち、意欲的に追究している。	日本における資源の有効活用や持続可能な社会の実現に向けてのエネルギー活用について多面的・多角的に考察し、その結果を適切に表現している。	さまざまな資料から、東日本大震災での原子力発電所の事故以来、変化してきている日本の資源やエネルギーに関する考え方を適切に読み取っている。		ワークシート 定期考査 など
1	<p>3 日本の農業・林業・漁業とその変化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○日本の農業地域</li> <li>○日本の農業の特色や課題</li> <li>○日本の林業と漁業の特色や課題</li> </ul>	日本の農業・林業・漁業の特色や課題、変化を理解する。		海外との競争や従事者の高齢化や後継者不足などの課題解決を多面的・多角的に考察し、その結果を適切に表現している。		日本の農業・林業・漁業の特色を理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 定期考査 など
2	<p>4 日本の工業とその変化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○日本の工業の特色と工業地域</li> </ul>	日本の工業地域の分布や工業出荷額をもとに、日本の工業の特色と変化を理解する。		日本の工場の立地が変化する理由や日本の企業が海外に進出する理由を多面的・多角的に考察し、その結果を適切に	工業出荷額の内訳を示す統計資料から日本のおもな工業地帯・工業地域の特色を適切に読み取ってい		ワークシート 定期考査 など

	○変化する日本の工業			表現している。	る。		
1	5 日本の商業・サービス業 ○日本の産業の中心, 商業・サービス業 ○日本の商業の変化 ○拡大するサービス業	日本の商業・サービス業の現状と課題を理解する。		テレビやインターネットを利用した無店舗販売や情報通信技術（ICT）関連産業が急速に拡大しすることによっておこる社会の変化や影響について多面的・多角的に考察し、その結果を適切に表現している。		日本の商業・サービス業の現状と課題を理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 定期考査 など

#### 4節 地域間の結びつきの特色

時	学習内容	学習目標	評価計画				評価方法
			社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断・表現	資料活用の技能	社会的事象についての知識・理解	
1	<b>1 世界と日本の交通・通信網</b> ○交通による世界との結びつき ○国内の交通網の発達と生活の変化 ○通信網の発達と人々の生活の変化	交通網や通信網が発達することによっておこった、世界や日本の地域間の結びつきの変化を理解する。	交通網や通信網が発達することによっておこった、世界や日本の地域間の結びつきの変化に関心をもち、意欲的に追究している。	世界や日本の地域間の結びつきが強まったことによる利点や問題点をそれぞれ多面的・多角的に考察し、その結果を適切に表現している。		世界や日本の地域間の結びつきの変化や特色を理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 定期考査 など

### 第3章 日本の諸地域

#### 単元の目標

□日本をいくつかの地域に区分し、それぞれの地域について、自然環境、歴史的背景、産業、環境問題や環境保全、人口や都市・村落、生活・文化、他地域との結びつきのいずれかの視点に注目して地域的特色をとらえさせる。

#### 1節 九州地方

時	学習内容	学習目標	評価計画				評価方法
			社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断・表現	資料活用の技能	社会的事象についての知識・理解	
1	<b>1 九州地方の自然環境</b> ○海に囲まれて火山が多い九州地方 ○温暖な気候と自然災害	九州地方を概観し、自然や人々の生活の特色を理解する。	①九州地方の地形や気候などに関心をもち、その地域的特色を意欲的に追究しようとしている。		③地図や雨温図などから、自然環境を視点とした九州地方の特色を大まかに読み取ることができる。	④九州地方の都道府県や地形の位置と名称を理解し、身につけている。	ワークシート 定期考査 など
1	<b>2 自然とともにある九州の人々の生活</b> ○火山による温泉	火山の恵みと被害の両面を理解し、その利点の生かし方や防災への取り組みを考え		火山のめぐみや被害の実態をもとに、九州地方の人々の生活向上について多面的・多角的に考		九州地方の自然環境を生かした産業や、災害、防災への取り組みなどを理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 定期考査 など

	<p>の恵み ○火山とともに生きる鹿児島の人々 ○自然の恵みをエネルギーに生かす 取り組み</p>	る。		察することができる。			
2	<p>3 温暖な気候を生かした農業 ○畜産がさかんな九州南部 ○シラス台地での畑作と畜産 ○稲作がさかんな九州北部</p>	温暖な気候や火山活動の影響を受けた土地を生かした農業の実態をとらえ、その特色を理解する。		温暖な気候や火山との関連などの自然環境を生かした農業の特色について、多面的・多角的に考察している。		九州南部の畜産やシラス台地での畑作、北部での稲作の実態を理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 定期 考査 など
1	<p>4 都市や工業の発展と自然環境 ○港町から発展した福岡 ○地域の資源を生かした工業の発達とその変化</p>	アジアに近いという特色を生かして発展してきた都市や工業の歴史をとらえ、その特色を理解する。	九州地方の工業について関心をもち、その特色を意欲的に追究しようとしている。	アジアに近いという自然環境を生かした都市の発達や工業の特色について、多面的・多角的に考察している。		アジアに近いという調発のい 立地から九州の工業を 達したてて理解し 知識を身につけて	ワークシート 定期 考査 など
1	<p>5 南西諸島の自然環境と生活や産業 ○南国の自然がみられる南西諸島 ○南国の自然を生かした産業 ○アジアとの交流の歴史</p>	温暖な気候やアジアとの交流の歴史などに着目しながら、特色のある南西諸島での人々の暮らしについて理解する。	南西諸島の独特の文化や生活について関心をもち、その特色を意欲的に追究しようとしている。	世界やアジアにおける南西諸島の位置や歴史が独特の文化や生活をつくりだしていることについて多面的・多角的に考察することができる。			ワークシート 定期 考査 など

2節 中国・四国地方

時	学習内容	学習目標	評価計画				評価方法
			社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断・表現	資料活用の技能	社会的事象についての知識・理解	
1	1 中国・四国地方の自然環境 ○三つの海と二つの山地 ○三つの地域で異なる気候	中国・四国地方を概観し、自然や人々の生活の特色を理解する。	中国・四国地方の地形や気候の特色に関心をもち、意欲的に追究しようとしている。	瀬戸内が温暖で降水量が少ない理由を地形の特色と関連付けて考察し、その結果を適切に表現している。	③雨温図を活用して、山陰、瀬戸内、南四国の気候の特色を適切に読み取ることができる。		ワークシート 定期考査 など
1	2 交通網の整備と人々の生活の変化 ○高速道路の整備と本州四国連絡橋の開通 ○橋の開通による島での生活の変化 ○交通網の発達による他地域との結びつきの変化	本州四国連絡橋や高速道路の整備による地域の人々の生活の変化について考える。	本州四国連絡橋や高速道路の整備による地域の人々の生活の変化に関心をもち、意欲的に追究しようとしている。		さまざまな資料を活用して交通網の整備によって他地域と結びついたことによる地域の変化を適切に読み取っている。		ワークシート 定期考査 など
1	3 海外と結びついた瀬戸内の工業 ○海運で結びつく瀬戸内の工業 ○国内外に輸送される工業製品 ○海外との競争と新しい取り組み	海上交通の利点を生かした瀬戸内地域の工業の特色について考える。		海外とつながることによる瀬戸内地域の工業の利点や課題を多面的・多角的に考察し、その結果を適切に表現している。	さまざまな資料から、海上交通の利点を生かした瀬戸内地域の工業の特色を適切に読み取っている。		ワークシート 定期考査 など
1	4 全国展開を進める農業 ○瀬戸内の果樹栽培と全国展開 ○大都市と結びつく高知平野の野菜栽培	他地域との結びつきを生かして全国展開を進めている瀬戸内や南四国の農業の特色について考える。		海外や他地域との競争が激しくなる中で行われる地域の努力や工夫を多面的・多角的に考察し、その結果を適切に表現している。	さまざまな資料から、他地域との結びつきを生かして全国展開を進めている瀬戸内や南四国の農業の実態を適切に読み取っている。		ワークシート 定期考査 など

1	5 観光客を呼び寄せる取り組み ○山間部や離島で進む過疎化 ○交通網の発達による観光地の変化 ○観光客を呼び寄せる地域おこしの取り組み	過疎化が進む山陰地域の、交通網の整備による変化について考える。		過疎化が進む山陰地域の持続発展について、交通網の整備と観光業を中心に多面的・多角的に考察し、その結果を適切に表現している。			ワークシート 定期考査 など
---	--	---------------------------------	--	---	--	--	----------------------

### 3節 近畿地方

時	学習内容	学習目標	評価計画				評価方法
			社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断・表現	資料活用 of 技能	社会的事象についての知識・理解	
1	1 近畿地方の自然環境 ○南北の山地と中央部の低地 ○南北の山地を境に分かれる気候	近畿地方を概観し、自然環境や人々の生活の特色を理解する。	近畿地方の地形や気候の特色に関心を持ち、意欲的に追究しようとしている。			近畿地方の地形や気候の特色を理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 定期考査 など
1	2 琵琶湖の水が支える京阪神大都市圏 ○京阪神大都市圏と琵琶湖・淀川の水 ○琵琶湖の水質改善 ○商業がさかんな大阪	京阪神大都市圏の水源である琵琶湖の環境保全の重要性について考える。	京阪神大都市圏の拡大と琵琶湖の環境保全の重要性に関心を持ち、意欲的に追究している。	琵琶湖の水質汚濁に対する対策について多面的・多角的に考察し、その結果を適切に表現している。	さまざまな資料から琵琶湖の水質汚濁の状況や環境保全の取り組みなどを適切に読み取っている。		ワークシート 定期考査 など
1	3 臨海部の埋め立てと環境に配慮した工業 ○阪神工業地帯と	阪神工業地帯の現状や課題を追究し、環境保全の取り組みについて考える。	阪神工業地帯の環境問題や環境保全の取り組みに関心を持ち、意欲的に追究している。	大企業や中小企業が行う環境保全の取り組みをそれぞれ考察し、その結果を適切に表現して	さまざまな資料から阪神工業地帯の現状や課題を適切に読み取っている。		ワークシート 定期考査 など

	環境問題への取り組み ○内陸部に集まる 中小企業の工場			いる。			
1	4 古都奈良・京都と歴史的景観の保全 ○古都奈良・京都とその町なみ ○歴史的景観の保全に向けて	京都や奈良の町なみの変化や歴史的景観を守る取り組みについて考える。	京都や奈良の歴史的景観を守るさまざまな取り組みに関心を持ち、意欲的に追究しようとしている。	地域で生活する人々の利便性を守りながら歴史と伝統を守るという地域の持続発展について多面的・多角的に考察し、その結果を適切に表現している。			ワークシート 定期考査 など
1	5 環境に配慮した林業・漁業と保全活動 ○紀伊山地の林業の変化 ○紀伊山地の観光と景観保全 ○水産資源保護への取り組み	近畿地方の林業や漁業の特色と環境保全の取り組みについて考える。		林業や漁業と環境保全との関連や持続発展に向けての取り組みについて多面的・多角的に考察し、その結果を適切に表現している。		④近畿地方の林業や漁業の特色と環境保全の取り組みを理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 定期考査 など

#### 4節 中部地方

時	学習内容	学習目標	評価計画				評価方法
			社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断・表現	資料活用の技能	社会的事象についての知識・理解	
1	1 中部地方の自然環境 ○日本アルプスをいだけ中部地方 ○特色ある三つの地域の気候	中部地方を概観し、自然環境や人々の生活の特色を理解する。	中部地方の地形や気候の特色に関心を持ち、意欲的に追究しようとしている。		雨温図を活用して、東海、中央高地、北陸の気候の特色を適切に読み取ることができる。		ワークシート 定期考査 など

2	<p>2 輸送機械工業がさかんな東海</p> <p>○自動車の生産がさかんな中京工業地帯</p> <p>○輸送機械や楽器の生産がさかんな東海工業地域</p>	<p>中京工業地帯や東海工業地域の特色をとらえ、輸送機械工業がさかんな理由を考える。</p>	<p>中京工業地帯や東海工業地域の特色に関心をもち、意欲的に追究しようとしている。</p>	<p>歴史的背景や大手企業の立地に着目しながら東海で輸送機械工業がさかんな理由を多面的・多角的に考察し、その結果を適切に表現している。</p>	<p>さまざまな資料から中京工業地帯や東海工業地域の特色を適切に読み取っている。</p>		<p>ワークシート 定期 考査 など</p>
1	<p>3 交通網が発達した東海の農業</p> <p>○温暖な気候と交通の便の良さを生かした農業</p> <p>○日本一の茶どころ、静岡</p>	<p>都市向けの農業が発達した理由を考える。</p>		<p>気候や交通網の発達、大都市との位置関係などに着目しながら都市向けの農業が発達した理由を多面的・多角的に考察し、その結果を適切に表現している。</p>	<p>さまざまな資料から都市向けの農業が発達してきたことを適切に読み取っている。</p>		<p>ワークシート 定期 考査 など</p>
1	<p>4 内陸にある中央高地の産業の移り変わり</p> <p>○高原を野菜産地に</p> <p>○養蚕から果樹栽培へ</p> <p>○製糸業から電気機械工業へ</p>	<p>時代の変化とともに移り変わってきた中央高地の産業の実態をとらえる。</p>		<p>中央高地の産業の変化を、社会の変化や自然環境の特色と関連付けて多面的・多角的に考察し、その結果を適切に表現している。</p>	<p>さまざまな資料から中央高地の産業の変化を適切に読み取っている。</p>		<p>ワークシート 定期 考査 など</p>
1	<p>5 雪とのかかわりが深い北陸の産業</p> <p>○豊富な雪どけ水と米づくり</p> <p>○雪国で発達した地場産業</p>	<p>北陸で稲作や地場産業がさかんな理由を考える。</p>	<p>北陸の産業の特色に関心をもち、意欲的に追究している。</p>	<p>日本有数の豪雪地帯であるという特色に着目しながら、北陸で稲作や地場産業がさかんな理由を多面的・多角的に考察し、その結果を適切に表現している。</p>			<p>ワークシート 定期 考査 など</p>

5節 関東地方

時	学習内容	学習目標	評価計画				評価方法
			社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断・表現	資料活用の技能	社会的事象についての知識・理解	
1	<b>1 関東地方の自然環境</b> ○日本で最も広い関東平野 ○内陸と海沿いで異なる気候	関東地方を概観し、自然環境や人々の生活の特色を理解する。	関東地方の地形や気候の特色に関心を持ち、意欲的に追究しようとしている。	関東平野の特色を江戸時代からの開発の歴史や台地や低地の特色に着目しながら考察し、その結果を適切に表現している。		関東地方の地形や気候の特色を理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 定期考査 など
1	<b>2 多くの人々が集まる首都、東京</b> ○日本の首都、東京 ○世界都市、Tokyo ○交通網の中心となる東京	日本や世界における、東京の役割を考える。		人口やさまざまな機能が集中することに着目しながら日本や世界における、東京の役割を多面的・多角的に考察し、適切に表現している。		首都であり、多くの人が集まる東京の特色を理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 定期考査 など
1	<b>3 拡大する東京大都市圏</b> ○東京大都市圏の拡大 ○東京大都市圏の中の大都市、横浜 ○都市機能の分散	東京大都市圏の拡大の特色や都市問題について考える。		人口が集中することで発生した都市問題とその解決について多面的・多角的に考察し、その結果を適切に表現している。	資料から東京大都市圏が鉄道網に沿って放射状に拡大していることを適切に読み取っている。		ワークシート 定期考査 など
2	<b>4 人口の集中がもたらした産業</b> ○情報と娯楽を扱う産業の発展 ○活発な消費活動を支える産業	人口が集中することによって発展した産業の特色を考える。		人口が集中する地域で第3次産業がさかんになる理由を多面的・多角的に考察し、その結果を適切に表現している。	さまざまな資料から人口が集中する地域で第3次産業がさかんであることを適切に読み取っている。		ワークシート 定期考査 など
1	<b>5 臨海部から内陸部へ移りゆく工場</b> ○臨海部から発達	関東地方の工業の発展や移り変わりを、人口の特色に着目して考える。		関東地方の工業の発展や移り変わりを人口の変化や市街地の拡大に着目しながら多面的・多		京浜工業地帯、京葉工業地域、北関東工業地域の特色を理解し、その知識を身に	ワークシート 定期考査 など

	した京浜工業地帯 ○北関東への工場進出と流通の変化			角的に考察し、その結果を適切に表現している。		つけている。	
1	6 大都市周辺の農業と山間部の過疎問題 ○食料の大消費地を支える農業 ○山間部の役割と地域の再生	大消費地と深く関連する関東地方の農業の特色や山間部での過疎問題について考える。	大都市周辺の農業の特色や山間部の過疎問題に関心をもち、意欲的に追究しようとしている。	山間部で深刻化する過疎問題の改善について多面的・多角的に考察し、その結果を適切に表現している。		近郊農業の発達や利点について理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 定期考査 など

6節 東北地方

時	学習内容	学習目標	評価計画				評価方法
			社会的事象への関心・意欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然事象についての知識・理解	
1	1 東北地方の自然環境 ○南北にはしる山脈 ○東西で異なる気候	東北地方を概観し、自然環境や人々の生活の特色を理解する。	東北地方の地形や気候の特色に関心をもち、意欲的に追究しようとしている		地図や気候図から東北地方の地形や気候の特色を適切に読み取っている。		ワークシート 定期考査 など
1	2 寒い夏に対する稲作と畑作の努力 ○米づくりと寒い夏の克服 ○減反政策と銘柄米の開発 ○冷涼な気候を生かした農業の工夫	冷夏などの厳しい自然環境を克服し発展させてきた東北地方の稲作や畑作の努力について考える。		厳しい自然環境を克服し、発展させていくための努力を多面的・多角的に考察し、その結果を適切に表現している。		東北地方の稲作や畑作の実態や工夫を理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 定期考査 など
1	3 果樹栽培の発展と生活に根づいた漁業 ○果樹栽培における農家の取り組みと変化	果樹栽培や漁業の発展がもたらした地域の人々の生活の変化について考える。		果樹栽培や漁業の発展がもたらした地域の人々の生活の変化について多面的・多角的に考察し、その結果を適切に表現している。		東北地方での果樹栽培や漁業について理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 定期考査 など

	○さかんな漁業と生活とのかかわり						
1	4 伝統文化を生かした観光業の発展 ○地域の農業と深く結びついた祭り ○交通網の整備とともに発展した観光業 ○多大な魅力をもつ東北最大の都市、仙台	祭りをはじめとする東北地方の伝統文化を生かした観光業の発展とこれからを考える。	祭りをはじめとする東北地方の伝統文化を生かした観光業の発展に関心を持ち、意欲的に追究しようとしている。	観光業を活用した東北地方の発展・復興について多面的・多角的に考察し、その結果を適切に表現している。			ワークシート 定期考査 など
	5 発展する工業と生活の変化 ○現代の生活に合わせて進化する伝統的工芸品 ○工業の発展による人々の生活の変化 ○工業の発展と環境へ配慮したエネルギーの活用	工業の発達をもたらした人々の生活の変化について考える。		工業の発達が東北地方の人々の生活をどのように変化させたかを多面的・多角的に考察し、その結果を適切に表現している。	さまざまな資料を関連付けて、交通網の発達と工業の発達との関連を適切に読み取っている。		ワークシート 定期考査 など

7節 北海道地方

時	学習内容	学習目標	評価計画				評価方法
			社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断・表現	資料活用の技能	社会的事象についての知識・理解	
1	1 北海道地方の自然環境 ○雄大な地形と景観	北海道地方を概観し、自然や人々の生活の特色を理解する。	北海道地方の地形や気候の特色に関心を持ち、意欲的に追究しようとしている。		地図や雨温図から北海道地方の地形や気候の特色を適切に読み取っている。		ワークシート 定期考査 など

	○亜寒帯に属する北海道						
1	2 厳しい自然環境を克服した稲作の歴史 ○農地開発から始まった稲作への挑戦 ○「寒さに強い米」からより「おいしい米」へ	厳しい寒さや農業に適さない土地という悪条件を乗り越えてきた稲作の歴史を考える。		石狩平野が全国有数の米の生産地になった理由を、開拓の歴史に着目させながら考察し、その結果を適切に表現している。		泥炭地の土地改良や稲の品種改良について理解し、その知識を身につけている	ワークシート 定期考査 など
1	3 大規模化してきた畑作や酪農、漁業 ○広大な土地を生かしてきた畑作 ○すずしい気候のもとで発展した酪農 ○豊かな漁場に恵まれた漁業	大規模に展開する北海道の畑作や酪農、漁業の特色を考える。		畑作や酪農、漁業の規模が大きく変化した理由を、これまでの経緯や歴史に着目しながら考察し、その結果を適切に表現している。	さまざまな資料から、北海道の畑作や酪農、漁業が大規模であることを適切に読み取っている。	北海道の畑作や酪農、漁業の特色を理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 定期考査 など
1	4 歴史や北国の自然を生かした観光業 ○歴史ある町なみを生かした観光業 ○計画的につくられた都市、札幌 ○豊かな自然を生かした観光業	北海道の特色ある歴史や豊かな自然を生かして発達した観光業の特色を考える。	歴史や北国の自然を生かした観光業に関心をもち、意欲的に追究しようとしている。	観光客の増加に伴う自然破壊の対策とエコツーリズムについて多面的・多角的に考察し、その結果を適切に表現している。			ワークシート 定期考査 など

第4章 身近な地域の調査

単元の目標

□身近な地域における諸事象を取りあげ、観察や調査などの活動を行い、生徒が生活している土地に対する理解と関心を深めて地域の課題を見出し、地域社会の形成に参画しその発展に努力しようとする態度を養うとともに、市町村規模の地域の調査を行う際の視点や方法、地理的なまとめ方や発表の方法の基礎を身につかせる。”

時	学習内容	学習目標	評価計画				評価方法
			社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断・表現	資料活用の技能	社会的事象についての知識・理解	
1	1 身近な地域の調査テーマを決めよう ○身近な地域を見直そう ○疑問を整理して調べるテーマを決めよう	地域に対する疑問を整理して、調査するテーマを設定する。	身近な地域に関心をもち、意欲的に疑問を出したり調査テーマを考えようとしている。	身近な地域に関する疑問や調査するテーマを多面的・多角的に考察し、その結果を適切に表現している。	地図や景観写真、統計資料などを活用し、身近な地域に関する疑問をとらえることができる。		行動観察 ワークシート など
1	2 調べる方法を考えよう ○調査方法を考えよう ○調査の準備をしよう	調査テーマに対する予想を考え、その予想が正しいかどうかを確かめる調査方法を考え、準備する。	調査テーマに関心をもち、調査テーマに対する予想を積極的に考えようとしている。		調査テーマに対する予想が正しいかどうかを確かめる調査方法に活用できる適切な地図や景観写真、統計資料を収集することができる。	調査テーマに対する予想が正しいかどうかを確かめる調査方法について理解し、その知識を身につけている。	行動観察 ワークシート など
1	3 実際に調査をしてみよう ○野外観察をしよう ○聞き取り調査をしよう	野外調査と聞き取り調査のやりかたを把握する。		より有効かつ効率的に野外調査が進むよう、多面的・多角的に考察している。	調査した結果を適切に記録し、その資料を有効に活用することができる。		行動観察 ワークシート など
1	4 資料を集めてさらに深めよう ○資料を集めて調査しよう ○地域の課題をとらえよう	調査した結果をまとめたり、資料を関連させたりして予想を確かめ、身近な地域の特色や課題をとらえる。			新旧の地形図を比較し、地域の変容を適切に読み取ることができる。	調査結果のまとめから見えてきた身近な地域の特色や課題を理解している。	ワークシート レポート など

1	<p>5 調査結果をまとめて発表しよう</p> <p>○意見を交換して調査結果をまとめよう</p> <p>○調査結果を報告する発表会を開こう</p> <p>○地域の課題や将来像を考えよう</p>	<p>調査結果から見いだした地域の課題についてグループで意見交換し、発表する。</p>		<p>さまざまな発表から得られたことをもとに、地域の良い点や課題を見出し、良さの伸長や課題解決に向けてできることを多面的・多角的に考察し、その結果を適切に表現している。</p>	<p>調査結果を適切にわかりやすくレポートなどにまとめることができる。</p>		<p>ワークシート レポート 発表など</p>
---	---	---	--	--	---	--	---------------------------------